

寺子屋 むうぶ

おもちつき



2022年1月1日(土)

10:00~12:00

☆会場：むうぶ舎中原

☆参加費：子どもは無料
大人は300円



Instagram
活動の様子を
お伝えします



MUWP_NAKAHARA

軽食

おもちをご用意しています

公式LINEアカウント

※注意事項※

- ・おうちの人に伝えてから来てね
- ・来る前に体温を測ってきてね
- ・体調不良の時はお休みしてね
- ・必ずマスクを付けて来てね

お問合せ：むうぶ舎中原 担当：川島(かわしま)
三鷹市牟礼7-5-14 ☎ 0422-49-3583



新型コロナウイルスの世界的蔓延。

少し前の生活の中では誰もが想像していなかった日常が今、ここに 있습니다。

それは人と人との繋がりを阻むかのごとく大きな影を落とし、

私達の生活も一変しました。

しかしそのような中においても、社会福祉法人むうぶは利用者の方の大切な働く場・生活の場という認識を失わぬよう、出来る限りの対策を講じながら運営を続けています。

この場をお借りし、皆様の日々のご協力に感謝申し上げます。

社会福祉法人むうぶは30年を越える活動の中、特に「働く場」ということに強く焦点を当てて進んで来ました。

日々の利用者の方の働く姿や笑顔を見る時、その歩みに間違いはなかったと強く思えます。

しかし今、ふと立ち止まって考えた時、

私達にはまだまだすべき事が数多くあるという気持ちになります。

今年度は社会福祉法人むうぶの中長期事業計画の作成年度となります。

誰もが安心して暮らすことが出来る街への一助となるべく、

また新たな一步を踏み出して行きたいと思ひます。

今後とも変わらぬご支援ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

さて話は戻りますが、日常の中に大きな不安が落とし込まれている現在。

かねてからいつか実現させたいと描いていた、「温かな場所作り」を計画しました。

誰もが安心して繋がる場所の実現。

それは再度の緊急事態宣言がささやかれる今、

反対の声上がるタイミングかも知れません。

しかしこのような状況だからこそ、今そのスタートを切りたいという想ひがあります。

これはまさに新型コロナウイルスの蔓延という、

人と人の繋がりに影を落とすウィルス。

そのウィルスへの挑戦でもあるかも知れません。

私達は感染対策は十分に行い、「寺子屋むうぶ（仮称）」をスタートします。

どんな場所になるかは、集まった人達の想ひで決まってくる。

それを強く望んでいます。

必要とされているものは何なのか。

人と人との繋がりがもたらす世界が、笑顔に繋がることを願って止みません。

寺子屋むうぶでお会いしましょう。

2021.4.22

寺子屋むうぶ設立趣意書

社会福祉法人むうぶ

三鷹市牟礼7-6-3スフィアA102

0422-26-9705